



YMCA

月刊 The YMCA 付録
 編集・発行 / 日本 YMCA 同盟 東京都新宿区本塩町7番地
 大阪青年 発行: 末岡祥弘 編集: 大阪 YMCA 広報室
 〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1-5-6
 TEL06-6441-0894 FAX06-6445-0297
 URL: http://www.osakaymca.or.jp/
 (年10回発行) 1947年10月27日 第3種郵便物認可

大阪青年

2011. 12 Dec No. 645

インデックス

- 1面
クリスマスメッセージ
クリスマス献金にご協力を
地の塩
- 2~3面
チャリティーラン報告
- 4面
YMCA通信
第5回大阪YMCAダンス大会
安全の日キャンペーン寄付報告
協力会員・賛助会社

大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代のひとびとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。
- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界のひとびとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

2011年度【年間聖句】

「希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい」(新共同訳:ローマの信徒への手紙12章12節)

クリスマス メッセージ

『与える愛』

日本聖公会 川口基督教会

司祭 うちだのぞむ
内田望



「マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。」(ルカによる福音書第2章6~7節)。

イエスさまは今から約2000年前、ユダヤのベツレヘムという小さな町の飼い葉桶の中でお生まれになりました。

イエスさまはなぜベツレヘムでお生まれになったのでしょうか。それは皇帝アウグストの勅令によって住民登録をするために、両親がベツレヘムへ行かれたからです。

イエスさまはなぜ飼い葉桶で誕生したのでしょうか。それはベツレヘムの人の心が冷たく不親切であったから、ヨセフとマリアには馬小屋の飼い葉桶しか宿るところがなかった、と簡単に片づけてしまおうわけにはいきません。

ベツレヘムは小さな農村でした。そんな貧しい農村に旅行者を迎える宿屋が充分にあるわけがありません。人々の善意に甘えて一夜の宿を求めること以外にはなかったのだと思います。

しかしユダヤの国に出されていた勅令であつてみれば、多くの人が親戚や友人を頼って集まつており、本当にどうすることもできなかったのだと思います。

人間にはたとえ善意があつてもどうすることもできないことがたくさんあるものです。

イエスさまはこのように、どうすることもできない人間社会に希望と平安を与えるためにお生まれになったのです。イエスさまは誕生の時、粗末な飼い葉桶によって救われたように、わずかな物でも、粗末な物でも分かち合い、「一杯の水でもいいんですよ、与えてごらん下さい、きつとその報いがありますよ」と分かち合う、「与える愛」を説くために来られたのだと思います。

イエスさまの生涯は、困っている人、苦しんでいる人、貧しい人に何かをしてあげなさい、体の弱い人、足の不自由な人の手助けをしてあげなさいと説き続け、その誕生から十字架の死に至るまで、貧しい人や弱い人の味方であられたのです。

その意味で、飼い葉桶での誕生はイエスさまの誕生にもっともふさわしい場所であつたかもしれせん。

今年のクリスマス、イエスさまの「与える愛」を心に留めてお過ごしください。クリスマスおめでとございます。

今年もクリスマス献金にご協力を!

募金期間 2011年11月1日(火)
 ~
 2012年2月28日(月)

大阪YMCAは、11月から2月までの4カ月間、クリスマス献金を実施します。皆様からいただいたクリスマス献金を用い、国内外のYMCAと協力し、ボランティアと共々様々な支援プログラムを企画・実施・支援する活動を展開しています。私たちの祈りを込めた献金が社会に光を灯し、地域・世界の人の笑顔につながればと願っています。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

地の塩

▼今年もクリスマスを迎える季節となりました。しかし本年は3月の東日本大震災に続き9月の台風12号がもたらした紀伊半島豪雨による土砂災害など未曾有の大災害が起こり、多くの人が犠牲になり心が痛みます。これら苦難の中にある被災者の方々の上にクリスマスの恵みと喜びがもたらされ、希望をもって日々の生活を送ることができる日が一日も早く来ますようお祈りいたします▼大阪YMCAは新しい民法のもと、「公益財団法人」としての第一歩を踏み出しました。YMCAは1844年にロンドンでジョージ・ウイリアムズを中心とした12名の青年により創設され、その後、またたく間にヨーロッパ・北米の各地に拡がりましたが、このYMCAのA(アソシエーション)は、人々が自主的に自由な結合であるボランティアアソシエーションという意味をもっています。そしてYMCAの組織は個々のYMCAがたがいに独立していてそれぞれが平等な権利を有しており、上部組織が本部になるということではなく、むしろ意思決定は、原則的には下から上へ流れる民主主義的な組織となっています▼YMCAは会員による活動が基本であり、すべての人に開かれた会員制度です。YMCAのあらゆる活動に参加・参画することは誰にでもオープンにされています。このYMCAの活動に参画されるメンバーにとつての自己実現の場として、生き生きと活動の場を開かれたYMCAを作っていかなければなりません▼新しい「公益財団法人」としてのガバナンスは新法により規定されており、それに基づいて運営していくのは当然のことですが、その中であつて、これらYMCAの基本原則をしっかりと踏まえながら、確かな歩みが続けていかなければならないと願っています。(和)

YMCA通信

プログラムのご案内は、大阪YMCAのHPでもご覧いただけます。<http://www.osakaymca.or.jp>

第224回大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人々と一緒に祈る時(第3金曜日)を持っています。YMCAの様々な場所で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

日時 12月16日(金)
7:30~8:30

奨励 高橋 順牧師(日本基督教団大阪西野田教会)
場所 大阪YMCA会館
問合せ 大阪YMCA国際・社会奉仕室
Tel 06-6441-0894
E-mail info@osakaymca.or.jp

桃の里YMCA

「冬休み集中教室募集中!~寒さに負けない身体づくりをめざそう~」



不規則になりがちな長期間の休みでの生活習慣を、朝からYMCAで身体を動かして、規則正しい生活を送り有意義な冬休みにしましょう。

日時 12月25日(日)~29日(木)【5日間】

- 集中水泳教室(9:00~10:15)
- 集中跳び箱・マット・鉄棒教室(10:30~11:45)
- 集中バスケットボール教室(8:00~10:15)
- 集中サッカー教室(9:30~11:45)

参加費 ●集中水泳教室6,300円
●集中跳び箱・マット・鉄棒教室5,900円
●集中バスケットボール、集中サッカー教室8,900円

その他 臨時会員別途2,000円必要
スクールバス運行(稲田・鴻池・吉田方面)
詳細は、お問い合わせください。

桃の里YMCA

Tel 06-6746-7398

E-mail momonosato@osakaymca.or.jp

里山の自然学校 紀泉わいわい村

『紀泉わいわい村 キャンプのお知らせ』

紀泉わいわい村では、里山体験を通して、自然との触れ合いを深めることを目的に様々な活動に取り組んでいます。夏のキャンプでは、山と海が満喫できるキャンプやお祭りをメインにしたキャンプを実施し、自然に対する発見や気づきを得ることが出来ました。そういったキャンプを冬休みにも行います。「冬休みいろいろキャンプ」(12月25日~26日)では、お友達と協力して、へっついでご飯を炊いたり、五右衛門風呂に入ったり、更にはお餅つき体験と、今ではなかなか体験できない昔の生活を行います。冬ならではの囲炉裏でご飯と一緒に食べませんか?お気軽にお問い合わせください。



里山の自然学校「紀泉わいわい村」

Tel 072-485-0661

E-mail ymca-waiwaimura@osakaymca.or.jp

HP: <http://www.osakaymca.or.jp/shisetsu/senwaiwaimura/>

インターナショナルハイスクール

インターナショナルハイスクールでは、一年を通して多くの編入生を新たに迎え入れています。年に5回ある編入学の機会に新たに入ってくる生徒は毎年15名程。学校の雰囲気も変わり、生徒たちも毎回楽しみに新しい友達を待っています。色々なバックグラウンドを持った生徒が集まるIHSだからこそ、新たに加わる仲間を受け入れることにも長けています。



この12月17日には新入試と並んで1月編入試験が行われます。

また、冬休みに有意義に過ごしたい中学生のために「イングリッシュアカデミーウィンター(12/22~24)」が行われます。ネイティブスピーカーの先生たちと楽しいクリスマスを過ごしませんか?詳しくはHPをご覧ください。写真は去年の「イングリッシュアカデミーウィンター」のものです。

【国際専門学校】インターナショナルハイスクール

Tel 06-6441-0848

E-mail ihs777@osk-ymca-intl.ed.jp

HP <http://www.osk-ymca-intl.ed.jp/ihs/>

大阪YMCA 中高齢者事業推進室

「シニアのためのハワイツアー in オアフ島」参加者募集中!

今年度は、2012年3月8日(木)~13日(火)に実施します。

洗練された都市と豊かな自然が共存するオアフ島。シュノーケリングやカヤッキング・トレッキングなど雄大な美しい大自然の中で、身体を動かすことの喜びを実感し、また現地の方々との交流をとおして、これまでにない体験や気付きを持つ事によって、さらに豊かな人生を送るきっかけづくりをすることを目的としています。新たな学びや異文化交流、仲間づくりの場として参加してみませんか。



大阪YMCA 中高齢者事業推進室

Tel 06-6441-0963

HP <http://www.osakaymca.jp/adult/senior.html>

南YMCA

☆今年の冬も元気に過ごそう!!子どもは風の子キャンペーン☆

南YMCAでは、毎年寒い冬の季節に、「子どもは風の子キャンペーン」を実施しています。子どもたちに出欠カードと体調チェックをまとめたカードを配布し、クラスでハンコを押してもらうことで、「お休みせず来る=定期的に運動することの大切さ」をメンバーや保護者の皆様と共に感じることのできるキャンペーンです。今年度も12月から2月の全10回でキャンペーンを実施します。南YMCAは、スポーツを通して、寒い冬にも負けない健康な身体作りを応援しています。



南YMCA

Tel 06-6779-8362

E-mail minami@osakaymca.or.jp

日本語学科(土佐堀校)

2011年秋学期が始まっています。今期は日本語学科は約40名の新入生を迎え、合計150名12クラス編成でスタートしました!10月11日の入学式・始業式で通訳をしてくれたヴラムさんがコメントを寄せてくれました。

「潘録録さん、黄(ファン)ヒラさん、私(ヴラム)が、神田校長先生のお話と、主任の古家先生のお話を通訳しました。皆の前でマイクを握るのはとても緊張しましたが、いい経験になりました。今度は日本語でも話したいです!



そして、新入生の緊張した顔を見て、私も入学したときの気持ちを思い出しました。初心も忘れていいので、これからもがんばろうと思います!」

☆写真は、右から、ヴラムさん、黄ヒラさん、潘録録さん

【国際専門学校】日本語学科(土佐堀校)

Tel 06-6441-9068

E-mail tosabori-nihongo@osakaymca.or.jp

第5回大阪YMCAダンス大会(コンテスト)報告

第5回大阪YMCAダンス大会(コンテスト)を2011年11月6日(日)大阪YMCA会館2階ホールで開催しました。大会出場19チーム・出場者は6歳~27歳までの76名、観客113名、審査員「KATO」(宝塚歌劇団ダンス指導)「OKMC」「MASANAO」3名、ゲストダンサー「Wallop」「V-RAZE」「JOLT」3チーム・13名が参加し、多くの子どもたちや若者がYMCAに集いました。

今大会の特徴は、参加者年齢が6歳~27歳までと幅が広がったことと、大会全体のダンスのレベルが昨年よりもさらに高くなってきたことです。また、成人のグループが昨年より増えたことです。参加チームの審査点数の差はごく僅かで審査員の方々が賞を決めるのに大変苦労しました。

大会運営の面では、今回のダンス大会に出場するために大会で踊るダンスを練習していたけれども、

仕上げが間に合わなかったため出場を断念した高校生2人がボランティアとして参加してくれました。

当日運営の手伝いを終えた2人は、「表面には出てこないけれども、多くの人の支えがあってこの大会が運営されていることを知ることができて良い経験になりました。」と話してくれました。



コンテスト結果

- 1位奨励賞 Da Chick Swang
- 2位奨励賞 チョコ☆ドル
- 3位奨励賞 Jigga peeps
- 審査員特別賞 Livly ♪♪
- Soysouce

2011年11月6日
大阪YMCA第5回ダンス大会 担当 うちだひろし 内田弘志

- 協会員・賛助会社
- 継続会員
- 継続賛助会社
- (土佐堀) 工藤義正/後藤 清
 - 林 恵美子(南) 大谷友貴/桑元 朋美/小寺規久子/長田龍典/横山順子(北) 川口智史/西村 彩(東) 田端 昂(六甲山) 新本 英二(かわにし) 足立絢子/前田 一成 (2011年10月31日)
 - 財団法人大阪クリスチャンセンタリ/大志野産業株式会社/大阪ガス株式会社/株式会社大丸松坂屋百貨店近畿日本鉄道株式会社/株式会社ヒュー・アイ・シレッツキス工業株式会社
- (2011年10月31日)

安全の日キャンペーン寄付報告

「安全の日」キャンペーン実施にあたり、左記のワイズメンズクラブからご寄付をいただきました。この寄付金は、安全啓発のためのキャンペーングッズ作成、安全研究会、講習会開催等の費用に使わせていただきます。感謝をもってご報告いたします。

大阪セントニアルワイズメンズクラブ、大阪豊中ワイズメンズクラブ、大阪茨木ワイズメンズクラブ、大阪サウスワイズメンズクラブ、大阪千里ワイズメンズクラブ、大阪土佐堀ワイズメンズクラブ、大阪なかのしまワイズメンズクラブ、大阪泉北ワイズメンズクラブ、大阪長野ワイズメンズクラブ、大阪ワイズメンズクラブ、大阪セントラルワイズメンズクラブ